

# 地域経済循環社会創出プロジェクトの全体像について

## 取組テーマ① 多様な働き方ができる都市環境づくり

NCCの拠点形成の推進によって、都市拠点にイノベティブな人が集まり、交流による地域資源を活用した新たな経済活動の創出につながるとともに、各拠点は階層性のある公共交通ネットワークが構築され、交通便利性の高い住環境が整備されていることで、デジタル技術を活用したテレワーク環境が充実し、誰もが地理的制約や時間に縛られることなく、多くの業種で多様な働き方ができるまちを目指す。

### ○ 重点ターゲット…多様な働き方をする人

#### <横断事業>

##### ・イノベーションを生み出す交流の場づくり

⇒ グローバルな人・モノ・情報が活発に交流する都市拠点等において、地域課題解決や新たなビジネス創出に向けたコミュニティの形成を促進する。

##### ・NCCの強みを活かした多様な働き方が叶うまちづくり

⇒ LRTやバス、端末交通の整備やウォークアブルな都心部空間の形成により、職・住近接による「ゆとり」や「付加価値」が創出され、様々なライフスタイルに対応した働き方ができるまちづくりを推進する。

## 取組テーマ② 地域経済を支える多様な人材づくり

本市に住まう誰もが、未来社会を切り拓くための学校教育や、大学等と連携したリカレント教育を受けられる体制が整っており、デジタル等の知識や技術を習得しながら自身の可能性を最大限高められ、個人の属性や環境によらず、いつでも、やりたい仕事を選択し、生涯に渡り活躍できる人材を育成するとともに、市外の多様な能力を有する人々が、地域経済循環を支える人材として活躍できるまちを目指す。

### ○ 重点ターゲット…子ども・若者、女性

#### <横断事業>

##### ・宮っ子が将来の夢や希望に向かって生き生きと挑戦できる環境づくり

⇒ 宮っ子が自分の可能性を信じて前向きに挑戦し、未来を切り拓いていけるよう、発育段階に応じたキャリア教育を推進するとともに、プロフェッショナルな職業人等と触れ合う体験の場を創出する。

##### ・新たな仕事のスキルや知識を習得する機会の創出

⇒ デジタル分野の技術革新や雇用の流動化、更には人生100年時代の到来など、目まぐるしい社会環境の変化に対応できる知識やスキルを身に付けることのできる「リカレント教育」や「リスキング」を推進する。

## 取組テーマ③ 各産業の強みを生かした持続的な産業構造の確立

各産業がそれぞれの強みを生かし、産官学金との連携を図りながら、本市の地域資源を生かしたまちづくりやイノベーション創出の支援を充実させるとともに、DX・GXの推進などの取組により、第一次産業から第三次産業まで「創造力」「耐久力」「循環力」「稼ぐ力」を高め、人や企業から選ばれ、将来にわたって持続的に発展するまちを目指す。

### ○ 重点ターゲット…グリーン・デジタル産業等の成長産業

#### <横断事業>

##### ・産学官金が一体となった支援体制の構築

⇒ 地域イノベーションの創出に向けて、行政、経済団体、大学、金融機関等が一体となり、「オール宇都宮」で創業支援からスタートアップ支援、市内産業の成長支援まで、切れ目のない総合的な支援を行う体制を構築する。

##### ・グリーンやデジタルなど成長が見込まれる産業の集積

⇒ グリーン・デジタル分野にフォーカスした誘致を強化し、ICTを活用した投資を呼び込むことで、本市産業の活性化や雇用の創出を図る。

